

- ☆ 2013 春季生活闘争 第3次行動
- ☆ 2013 春季生活闘争 第4次行動
- ☆ 春闘速報
- ☆ 避難者支援
- ☆ 連合平和行動日程
- ☆ 男女平等月間 / メンタルヘルス研修会開催
- ☆ 政策フォーラム / もうすぐ選挙 / 5月の行動日程
- ☆ あけぼのビル

## 2013春季生活闘争 第三次行動

賃金の底上げ・格差是正に向けた  
諸団体への取り組み

地域協議会では、3月19日、21日に県内の経営4団体の要請を行ったことを受けて、3月25日～29日の間に、各地域の商工団体に対して、賃金の底上げと格差是正に向け、ミニマム賃金の理解と周知の要請を行った。この活動は、連合埼玉加盟の中小・地場組合からの協力により賃金実態調査を行ない、そこから設定したミニマム賃金を各地域においても広く波及させていく取り組みとして毎年行っている活動です。本年も地域協議会の協力により多くの地域で要請を行ないました。

## 各地域協議会の要請の様子



東松山市商工会議所/比企地域協議会  
・徳江事務局長(右)



狭山市商工会議所/西部第四地域協議会  
・二階堂事務局長(右)



入間市商工会議所/西部第四地域協議会  
・大賀議長(右)



川越市商工会議所/川越・西入間地域協議会  
・瀧澤議長(右)



毛呂山町商工会議所/川越・西入間地域協議会  
・(右から)瀧澤議長、小椋副議長、鍋田副議長

# 2013春季生活闘争(中小解決促進行動)

～働くすべての勤労者を対象に処遇の維持改善と賃金水準の維持・向上～

連合埼玉は、各地域協議会と連携し、4月4日の熊谷駅北口の街頭行動を皮切りに、5日南越谷駅南口、10日川越駅東口デッキ上、11日大宮駅東口の県内4ブロックで、2013春季生活闘争4次行動の「中小・地場組合の解決促進行動」に向けた街頭を実施した。

担当ブロックの副会長がマイクを持ち、2013春季生活闘争で主張している「職場で働くすべての勤労者を対象とした処遇の維持改善と、賃金水準の維持・向上」への取り組みと、現在、交渉の真っ只中にある中小・地場組合への支援と理解を訴えた。

昨年に引き続き、各構成組織の交渉状況をブロック別担当執行委員の関口執行委員(JP労組)、小濱執行委員(JEC連合)、宮崎執行委員(サービス・流通連合)、小嶋執行委員(JAM埼玉)、平尾執行委員(電機連合)がそれぞれの交渉経過や労働側主張をアピールし、今後の交渉追い上げと早期解決を力強く訴えた。

また、女性委員会から「男女平等参画社会実現」に向けたアピール、民主党の山根参議院議員もすべての街頭の応援にかけつけ、労働法改正などの状況を力強く訴え、県内4ブロックでの行動を終了した。



山根隆治 参議院議員

## 北部ブロック



上杉裕子 執行委員

郵政グループでは月給制契約社員の賃金引き上げを獲得した。働く人の努力と一層の意欲喚起をはかるため、人への投資が必要である。



関口聡 執行委員

## 西部ブロック



宮崎太郎 執行委員

ベア獲得の早期実現を勝ち取った組合もある、この好循環で繊維・サービス・流通産業の魅力を引き上げていく。



女性委員会  
井上尚子 事務局長

円安傾向、株価上昇の期待感があるが、金属産業の中小企業では原材料費・燃料費の負担増などにより新政権発足以前より収益状況が厳しくなっているが、今後の日本経済の行き先は企業の99%をしめる中小企業に働く仲間の賃金がどうなるかに掛かっている。



小嶋正弘 執行委員

## 東部ブロック



松井健 副会長



女性委員会  
渡辺真由美 幹事



小濱真樹 執行委員

労働者の7割をしめる中小企業で働く人々の所得を底上げしなければ、デフレ脱却はできない。今年の春闘を通して、元気ある社会を取り戻すべく、賃金交渉を行っていく。

## 南部ブロック

電機産業は国内生産が正念場で厳しい情勢であるが、賃金体系維持・最低賃金引き上げを勝ち取った。これは企業労使で自ら交渉した結果である。政府から要請されて解決するものではない。



平尾幹雄 執行委員



小室隆行 副会長



女性委員会  
吉川和美 副委員長

## 2013春季生活闘争(4月12日集計)

## ～それぞれの組合が厳しい情勢の下、全力の闘いを～

連合は、2013春季生活闘争の第4回「回答集計」を発表した。引上げ額の回答集計結果は5,142円と昨年同時期に比べ▲45円であり、昨年並みの回答引き出し状況である。昨年と比較が可能な2,139組合の回答は昨年比+67円で、その内訳は組合員数300人未満が+52円、300人以上が+69円となっている。一時金は、年間分の月数回答は4.60月(昨年比+0.20月)、金額回答は1,497,880円(昨年比+43,797円)と、いずれも昨年比プラスとなっている。

非正規労働者の時給では単純平均17.16円の引き上げとなり、前年同期比1.32円のプラスである。また、今年から嘱託等月額で報酬が決定されている非正規労働者の賃金引き上げについても調査しているが単純平均3,302円の引き上げとなっている。

埼玉県内59組合(27,112人)の集計として、要求状況は平均賃金方式で5,975円(2.21%)前年比+469円。引上げ額の回答集計結果は5,141円と昨年実績に比べ+292円となっている。

## 1.賃金引き上げ

回答を引き出した組合は、2,500組合、3,095,227人

①平均賃金方式 (すべて組合員数による加重平均)

平均賃金方式	2013回答(2013年4月12日集計)				昨年対比	2012回答(2012年4月6日集計)		
	集計組合数	引上げ額	引上げ率	集計組合員数		引上げ額	引上げ率	
	集計組合員数							
	2,314組合 1,591,406人	5,142円	1.77%	▲45円 ▲0.01ポイント	1,836組合 1,475,302人	5,187円	1.78%	
300人未満	1,494組合 149,007人	4,118円	1.66%	▲95円 ▲0.00ポイント	1,077組合 117,799人	4,213円	1.66%	
300人以上	820組合 1,442,399人	5,248円	1.78%	▲23円 ▲0.01ポイント	759組合 1,357,503人	5,271円	1.79%	

※2013年と2012年で集計対象組合が異なるため、「引上げ額」と「引上げ率」の昨年対比は整合しない。

<参考> 昨年と同一 組合(2年連続 報告)での 比較	2013回答(2013年4月12日集計)				昨年対比	左記2013回答組合の2012回答	
	集計組合数	引上げ額	引上げ率	集計組合員数		引上げ額	引上げ率
	集計組合員数						
	2,139組合 1,482,119人	5,182円	1.80%	67円 0.01ポイント	5,115円	1.79%	
300人未満	1,386組合 138,584人	4,112円	1.71%	52円 0.01ポイント	4,060円	1.70%	
300人以上	753組合 1,343,535人	5,292円	1.81%	69円 0.01ポイント	5,223円	1.80%	

## 2.一時金(組合員数による加重平均)

一時金	2013回答(2013年4月12日集計)			昨年対比	2012回答(2012年4月6日集計)	
	集計組合数	集計組合員数	回答		集計組合数	集計組合員数
年間	月数	1,255組合 1,440,856人	4.60月	0.20月	1,213組合 1,487,014人	4.40月
	金額	637組合 921,341人	1,497,880円	43,797円	575組合 914,958人	1,454,083円
季別	月数	971組合 973,962人	2.17月	0.05月	999組合 1,016,105人	2.12月
	金額	688組合 568,667人	661,198円	▲6,255円	667組合 559,734人	667,453円

## 3.非正規労働者賃金引き上げ(組合数による単純平均)

時給	2013回答(2013年3月29日集計)				昨年対比	2012回答(2012年3月30日集計)		
	妥結組合数	引上げ幅	平均時給	妥結組合数		引上げ幅	平均時給	
	妥結組合員数			妥結組合員数				
単純平均	69組合	17.16円	969.35円	1.32円	115組合	15.84円		
加重平均	134,989人	15.37円	949.52円					
月給	妥結組合数		引上げ幅	率(参考値)				
	妥結組合員数	妥結組合員数			妥結組合数	引上げ幅	率(参考値)	
	単純平均	32組合	3,302円	1.62%				
加重平均	16,592人	2,687円	1.34%					

## 4.埼玉県賃金引き上げ

業種別	集計組合		組合員1人あたり平均(加重平均)						1組合あたり平均(単純平均)					
			2013要求		2013回答		2012実績		2013要求		2013回答		2012実績	
	組合数	人員	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率	金額	率
製造業	46	15,982	5,661	1.94	4,624	1.58	4,529	1.56	5,157	1.95	4,093	1.53	4,328	1.65
商業流通	7	9,775	6,502	2.66	6,039	2.48	5,647	2.54	6,067	2.32	5,349	2.06	5,030	2.10
交通運輸	1	109			1,000	0.70	800				1,000	0.70	800	
サービス・ホテル	5	1,246	5,867	2.17	5,096	1.88	5,083	1.82	5,740	2.10	4,578	1.63	4,550	1.60
計	59	27,112	5,975	2.21	5,141	1.92	4,849	1.85	5,317	2.01	4,231	1.58	4,335	1.68

※回答集計結果は、連合埼玉のHPからも閲覧できます。 [春季生活闘争](#) をチェック!



## 機会を与えて頂き、誠にありがとうございました

### ～ 県内避難者支援 ホームヘルパー2級養成講座 受講修了式 ～

皆さまにご協力頂きました、狭山茶支援の取り組みによる寄付金ならびに昨年のメーデーでのカンパ金等、また各地域協議会・加盟組合からのカンパ金を財源として、「県内避難者支援 ホームヘルパー2級養成講座」を(株)ウイズネットの協力を得て、開講しました。

昨年11月から12月かけて県内の避難者団体や各自治体を通じ県内に避難されている方に募集を行なったところ、1月受講生として12名、2月受講生として1名の合計13名の応募がありました。

1月受講生12名については、3月までの研修の末、全員が無事に資格取得することができました。また、残る2月受講生1名についても、資格取得ができる見通しです。

今回、研修が修了した1月受講生12名の修了証が発行されたことから、4月20日(土)にライフサポートステーション「ネット21大宮」にて修了証授与式を行い、1月受講生のうち8名が出席し、小林会長から1人1人に修了証が手渡されました。



受講者のみなさん

参加者の皆さんが、無事に修了できたことに対する安堵感と達成感で、とても晴々しく感じました。また、受講された避難者の方々の間で、新たなコミュニティーを立ち上げています。受講者の結束力はとても強く、(株)ウイズネットもその受講姿勢に感心していました。

修了式の中で本支援の目的の一つである、「就労について」や現状の暮らしについて懇談を行ったところ、就労支援とは別の支援が必要であることもわかりました。

今回の支援を通して避難者の方々の苦悩を理解するとともに、一日も早い『自立した生活』が営めるよう、連合埼玉は『働くことを軸とする安心社会の実現』の理念に沿う支援を今後も行なっていきます。



修了証明書授与

#### ■ 受講者の感想

- ・申し込みの段階では、不安であったが1回来れば、あとは楽しくできた。
- ・毎週、楽しみながらできた。
- ・話があった時に「受けたい」と思った。不安もあったが、皆さんといふことで楽しくできた。
- ・何も知らないところへ来たが、こういうところで皆さんと出会えたことに不思議な縁を感じた。
- ・学校を卒業して以来、久しぶりの勉強であった。いい機会を与えてもらった。
- ・今回学んだことを義理の母の介護に活かしたい。6月からの講座には、妻を出したい。

など、「なかま」とともにいることがとても励みになったとの意見が多く出ました。

#### ■ 現状、今後について

- ・今の住居(避難先)が、年度内で住めなくなる。それが不安で、就業については考えられない。
- ・「福島からの避難者」というだけで、面接で断られる。すぐに帰るのでは?と思われる。
- ・なかなか補償問題が進まない。そのことで気が減入ってしまう。
- ・すぐには福島には帰れない。埼玉でやっていくしかない。
- ・埼玉で骨を埋める覚悟をしなければいけないと感じている。
- ・今は無理であるが、時期を見て介護の仕事につきたい。
- ・介護の仕事につくことを考えてみる。

などの意見がありました。近々の問題として現住居がどうなるか? が、切実な問題として挙げられました。

## 次代につなげよう 平和の尊さと戦争の悲惨さを!

### ～連合埼玉「平和集会」開催～

平和行動に先立ち、平和の尊さや戦争の悲惨さを風化させることなく次代に継承することを目的として、本年も連合埼玉主催による「平和集会」を開催します。

今回は、オスプレイ配備や普天間基地移設問題でゆれる沖縄の米軍基地問題について、沖縄の歴史、地政学上の問題も含め、沖縄県民の声を聴くことにより、平和行動へ向けた事前学習ならびに、問題解決に向けた取り組みに必要な事を学習する場とします。

**日時** 2013年6月1日(土)13:30～16:30 (受付開始13:00～)

**場所** ときわ会館 5F 大ホール  
さいたま市浦和区常盤6-4-21 TEL: 048-822-4411

**内容** 【第1部】講演 .....  
沖縄のおかれた状況について 講師:高良 恵一 連合沖縄事務局長

【第2部】パネルディスカッション .....  
テーマ:「沖縄の現状と我々ができることは?」

パネラー:小林 直哉 会長  
高良 恵一 連合沖縄事務局長  
山根 隆治 参議院議員

コーディネーター:佐藤道明事務局長

**参加対象** 構成組織、地域協議会、青年委員会、女性委員会、シニア連合、福祉事業団体、NPO、連合埼玉推薦議員等、幅広く参加を募っていきます。  
特に平和行動への参加を予定されている方、ご検討中の方は、事前学習の場として是非、ご参加ください。

## 自ら考えよう 平和の尊さを!

### ～2013連合埼玉平和行動の日程～

連合埼玉は、4つの平和行動を中心に取り組み、自ら平和行動の重要性を再認識するとともに、平和の大切さを広く組織内外に訴えていきます。

#### 【平和行動in沖縄】

日程: 2013年6月23日(日)～25日(火)(後泊含む)  
内容: <<1日目(6/23)>>  
(1) 2013平和オキナワ集会  
① 基調講演  
② 平和式典  
<<2日目(6/24)>>  
(1) ピース・フィールドワーク(連合群馬と合同)  
(2) 「米軍基地の整理・縮小」、「日米地位協定の抜本改定」を求める行動<集会・デモ>

#### 【平和行動in広島】

日程: 2013年8月4日(日)～6日(火)  
内容: <<1日目(8/4)>>  
(1) 2013平和ヒロシマ大会  
<<2日目(8/5)>>  
(1) 平和シンポジウム  
(2) ピースウォーク  
<<3日目(8/6)>>  
(1) 広島市主催「平和記念式典」

#### 【平和行動in長崎】

日程: 2013年8月7日(水)～9日(金)  
内容: <<1日目(8/7)>>  
(1) 2013平和ナガサキ大会  
<<2日目(8/8)>>  
(1) 平和シンポジウム  
(2) ピースウォーク  
<<3日目(8/9)>>  
(1) 長崎市主催「平和祈念式典」

#### 【平和行動in根室】

日程: 2013年9月13日(金)～16日(月・祝)(前・後泊含む)  
内容: <<2日目(9/14)>>  
(1) 北方四島学習会  
<<3日目(9/15)>>  
(1) 平和ノサップ集会  
※平和行動in根室は、連合関東ブロック派遣団としての参加となることから、前・後泊となりますので、詳細については別途日程を提示します。

## 平和行動in広島・in長崎への献納「折り鶴」を募集しています!

連合埼玉では、広島・長崎の両平和行動の参加者にて、平和への願いを込めた「折り鶴」の献納を行っています。「折り鶴」作成のご協力、よろしく願います。

#### <注意事項>

折り紙につきましては、恐縮ですが各自でご用意ください。また、大きさは、7.5cm四方の折り紙(黒・金・銀を除いた色で)を使用し、両羽を広げず1メートル、長さの木綿糸に50羽ずつ通してください。

#### ◆募集締め切り

**7月26日(金) 連合埼玉事務所必着**

## 「男女平等月間」の取り組みについて

連合埼玉では、6月の「男女平等月間」において、男女平等参画社会に関する組合員の理解を深め、意識を高めることを目的に取り組みます。

### ◆ 連合埼玉男女平等月間アピールについて

1. 男女平等月間ポスターの作成
2. 男女平等参画「トップ宣言」ポスターの作成
3. 連合埼玉機関紙マンスリーおよびホームページへの掲載
4. 男女平等参画「標語」の募集

### ◆ 2013年6月「男女平等月間」の目的とテーマ

#### 〈目的〉

今年は「STOP THE 格差社会!暮らしの底上げ実現」キャンペーンにも通じる格差是正と暮らしの底上げを主題とし、雇用における男女格差の是正と男女平等実現、女性の就業継続を可能とする仕事と育児・介護等職場・社会を通じての両立支援策の拡充、政策決定プロセスへの参画に取り組むこととする。7月には参議院選挙が実施されることから、女性の立場から政策決定への意思表示をはかり、自らの参政権を最大限行使する取り組みを行なう。

#### 〈テーマ〉

- ①女性の立場から政策・意思決定の場に参画し、政策・制度への強い意思表示と参政権の行使をはかる。
- ②暮らしの底上げ実現キャンペーンと連携し、男女の公正な均等・近郊処遇の確立、女性の就業継続と就業率向上のための環境整備に取り組む。

#### 昨年の連合埼玉男女平等参画推進「標語」最優秀賞

**認め合う 互いの気持ちが第一歩 つくろう共に 明るい社会**

(自動車総連 ホンダロジスティクス労組・阿相 敬)

## メンタルヘルス研修会の開催について

労働政策委員会では年間計画に基づき「メンタルヘルス研修会」を、年2回(応用と基礎)の開催とします。

○第1回目は、「ストレスチェックの活用・事例から学ぶ対応について」(応用編)

第1回目(応用編)は2012年までに連合埼玉「メンタルヘルス研修会」の受講者、又はメンタルヘルスの基礎学を他講習で受講した方を参加対象にします。

〈1回目 応用編〉日 時	2013年6月27日(木) 10:00~17:00
場 所	あけぼのビル5階501会議室
内 容	「ストレスチェックの活用・事例対応」 講師:武藤清栄氏 東京メンタルヘルス(株)所長 ①メンタルスクリーニングシートによるストレスチェックの活用 ②事例から学ぶ対応について

参加者の方には事前にメンタルスクリーニングシートによるストレスチェックを行ってもらい、分析結果を踏まえながら20年以上の心理機関としてキャリアをつまえた武藤所長による講義がスタートします。1日を通じ自己分析から研鑽し、職場づくりへの取り組みに活かした職場におけるメンタルヘルスを要因事例対応にいたるまで、職場に早急に取り組み得るセミナー内容としております。多くのご参加をよろしく願いいたします。

## —政策制度要求実現に向けて—

## 2013年度「政策フォーラム」の開催について

2013年度の政策制度要求実現に向け、「構成組織・地域協議会・推薦議員」の参加で課題認識の共有化・要求案づくりを目的に開催します。

また、相互の交流を深め、より活発な議論をすることにより政策・制度実現に結び付けていきたいと考えています。

日 時	2013年5月24日(金)10:00~17:00
場 所	さいたま共済会館6階 601・602会議室
参加要請	連合埼玉執行部、構成組織、地協役員、推薦議員、シニア連合、青年委員会、女性委員会
内 容	①講演:2013・不安を増す暮らしと労働・経済の処方箋 講師:佐藤治彦 ②埼玉県への政策制度要請(2012年度)の回答報告 ③分科会

分科会	テーマ(案)
A	育児や介護をしながら働き続けられる勤務形態とは ~在宅勤務制度でワークライフバランスを~
B	埼玉県に必要な医療体制とは ~埼玉県地域保健医療計画(第6次)の概要~
C	これからの地域振興に必要なこととは ~地方都市の持続的発展のために、今から始めよう~
D	労働組合が取り組める託児所とは ~企業の共同設置による託児所を作ろう~

## = もうすぐ選挙 =

## さいたま市長選挙

◆清水 勇人(しみず はやと) 51才(無所属・現1・連合埼玉推薦初)

告示日:2013年5月5日(日) 投票日:2013年5月19日(日)

## 川口市長選挙

◆岡村 幸四郎(おかむら こうしろう) 60才(無所属・現4・連合埼玉推薦4回目)

告示日:2013年5月12日(日) 投票日:2013年5月19日(日)

## 現在予定される5月の日程表です

5月	行事等	
	連合埼玉・事務局	地協・産別・労協・福祉事業団体・県・上部・外部団体
1日 水		北埼玉地域協議会メーデー(行田地区9:30~・さいたま古墳公園/羽生地区10:00~・中央公園自由広場)
2日 木		
3日 金		
4日 土		
5日 日		さいたま市長選挙告示日
6日 月		
7日 火		
8日 水	第6回四役・拡大執行委員会(10:00~・さいたま共済会館)	
9日 木		埼玉県経営者協会「平成25年度定時総会」(13:30~・パレスホテル大宮)
10日 金	第3回政策制度委員会(10:00~・連合埼玉会議室)	関東ブロック「地方連合会代表者会議」(14:00~・ラングウッド)
11日 土		
12日 日		①2013退職者連合代表者会議(14:00~ 13日・ホテルおかた) ②川口市長選挙告示日
13日 月		
14日 火		
15日 水	組合役員教育プログラム(10:00~16:30・あけぼのビル501)	比企地域協議会「第3回幹事会」(18:00~・労金東松山支店)
16日 木		
17日 金		JAM埼玉「第16回チャリティーゴルフ大会」(サンコー72カントリークラブ)
18日 土		
19日 日		①さいたま市長選挙投票日 ②川口市長選挙投票日 ③朝霞・東入間地域協議会「体験学習(視察)」(~20日・福島県)
20日 月		
21日 火		非正規労働センター合同担当者会議(15:00~22日・沖縄タイムズビル)
22日 水	青年委員会国会見学・消防博物館見学/第4回幹事会(9:30~・消防博物館/参議院会館)	
23日 木		①埼玉労協社員総会(10:00~・ときわ会館) ②埼玉労協地域労協代表者会議(13:30~・ときわ会館)
24日 金	2013年度政策フォーラム(さいたま共済会館)	
25日 土	組合役員教育プログラム(10:00~16:30・あけぼのビル501)	秩父地域協議会チャリティーゴルフ大会(7:50~・埼玉長瀬ゴルフ倶楽部)
26日 日		
27日 月	第2回ライフサポートステーション運営会議(15:00~・ネット21大宮事務所)	北埼玉地域協議会第4回幹事会
28日 火	埼玉シニア連合第6回チャリティーゴルフ大会(上武ゴルフ場)	
29日 水	ネット21「2013年度評議員会」(10:00~・ときわ会館)	
30日 木		①第5回地方連合会代表者会議(14:30~17:30・ホテル福島グリーンパレス「瑞光」) ②たけまさ公一「トップセミナー」(18:00~・浦和ロイヤルバインズホテル)
31日 金		①関東ブロック「最低賃金担当者会議」(13:30~・田町交通ビル) ②連合第65回中央委員会(福島)



# あけぼのビル

事務局長 佐藤 道明

## ◇地域若者サポートステーション事業

4月18日、深谷若者サポートステーション(愛称:サポステ)の開所式に参加した。サポステとは、厚生労働省と地方自治体が協働し、働くことに悩みを抱えるニートなどの若者の職業的自立を目指し包括的に支援する事業である。若者支援の実績やノウハウを持つ地域のNPO法人などが運営する「地域若者サポートステーション」を設置し、キャリア・コンサルタントなどによる専門的な相談や、協力企業による就労体験など、多様な支援策を提供している。

開所した深谷のサポステ事業を受託したのは、連合埼玉と活動の協力関係にある特定非営利活動法人ワーカーズコープである。サポステ事業は、平成20年度から実施されており、平成25年4月からの実施箇所は平成24年度より33箇所多い全国149箇所、平成25年度は最終的に全国160箇所ですべてサポステ事業を実施する方針である。

## ◇若者たちへの求められる支援

若者の失業率は8.2%と就職活動は依然厳しい状況にあり、就職試験を受けても不採用が続けば、気力を失い、自分自身からの排除で自己否定感が重なっていく。コミュニケーション場面での極度な緊張、身に付かない社会的スキルなどから自責の念にさいなまれる若者も多い。

総務省の労働力調査によると、ニートの数は平成24年で63万人と、依然として高水準にあり、就労や復学など、こうした人への進路決定に向けた支援がますます重要となっている。ニート状態の若者の中には、家庭の貧困、住環境、精神疾患を含む健康問題、債務問題等、複合的な問題を抱える者もあり、自立の困難な状態にある若者の背景・原因・ニーズは多様である。各自の状態に応じた支援のプログラムであるほど効果が上がっており、初期の的確な見立てに基づく個別の支援プログラムが重要とされている。

生きにくさに苦しみ、自立できない若者たちに有効な方策は、甘やかさずにびびりしと厳しく鍛える訓練ではない。支援の対象となる若者は、学校や家庭で制裁を受けていることが多い。ペナルティをともなう支援はダメージが大きく、すでに経験してきたペナルティの再現というネガティブな感覚を与えてしまう。ペナルティを用いる場面でも、十分な配慮と気遣いが必要である。若者とともに歩み、支援する大人がいること

が、人に対する安心と信頼を回復させ、自立への歩みを可能にし、自己有用感や自己肯定感を得ることが立ち直りのきっかけとなっている。そこに至るのに、支援スタッフとの日々のコミュニケーション、規則正しい生活と体を動かすことによる体力の回復、自然の中での労働、共同作業・労働体験、地域の大人たちとのふれあいが大いに役立っている。子どもが困難を抱えている場合、親子ともに社会的に孤立していることが多い。したがって若者本人に対してだけでなく、親へのセミナー、相談などを重視している機関も少なくない。親子関係の改善が子どもの立ち直りにつながることも指摘されている。

## ◇サポステ事業への協力

連合埼玉はサポステ事業の必要性を重く受け止め、深谷若者サポートステーションとの連携をはかるため、連合埼玉北部地域事務所である「ネット21熊谷」を熊谷サテライトとしてワーカーズコープに無償提供することとした。5月8日から毎週水曜日に無料相談会を開催し、働くことや自立について悩みを抱える若者や家族に対する支援を行う。

自分も大学4年生と高校3年生の子を持つ親として決して人ごとではなく、連合埼玉に集う組合員にも、悩みや不安を抱えている人が少なくはないと思う。いま必要なことは、個々の若者の状況を見て、その人らしさを生かせる支援、地域との連携、そして競争ばかりではないと実感できる働き方、生活と地域を大切に自らの力を発揮していける働く場の創造、同じ悩みを持つ者同士が相談しあえる居場所である。

悩んでいる若者に新しい一歩を踏み出してもらいたい。きっと深谷若者サポートステーションならびに熊谷サテライトの支援スタッフが一緒になってきっかけを見つけてくれると思う。連合埼玉も若者の就労支援に引き続き取り組んでいく。

2013.4.22

【予約・問い合わせ先】

## 深谷若者サポートステーション

運営受託団体

特定非営利活動法人 ワーカーズコープ

電話:048-577-4727

住所:深谷市深谷町9-12 旧七ツ梅酒造

休日:火・日曜、祝日、年末年始

受付:9:30~17:30